

令和4年4月伊勢原市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時
令和4年4月26日（火）午前9時30分から9時53分まで
- 2 開催場所
市役所 3階 第2委員会室
- 3 教育長及び委員
教育長 山口 賢人
委員（教育長職務代理者） 重田 恵美子
委員 菅原 順子
委員 渡辺 正美
委員 福田 雅宏
- 4 説明のために出席した職員等
教育部長 大山 剛
学校教育担当部長 濱田 保
歴史文化推進担当部長
（兼）歴史文化担当課長 立花 実
参事（兼）教育総務課長 熊澤 信一
参事（兼）学校教育課長 守屋 康弘
教育指導課長 嶋本 信之
参事（兼）社会教育課長 山内 温子
図書館・子ども科学館長 杉山 麻里
教育センター所長 須永 尚世
- 5 会議書記
教育総務課主幹（兼）総務係長 吉田 千恵子
- 6 傍聴人
1人
- 7 議事日程
日程第1 前回議事録の承認
日程第2 教育長報告
日程第3 教育長職務代理者報告
日程第4 議案第21号 伊勢原市立子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則について

----- ○ -----
午前9時30分 開会

- 教育長【山口賢人】 ただいまから教育委員会議を開催いたします。
議事に入ります前に、教育総務課長から資料の確認をお願いします。
- 教育総務課長【熊澤信一】 (資料確認)
- 教育長【山口賢人】 よろしいでしょうか。
- 教育長及び委員全員 (了承)

----- ○ -----
日程第1 前回議事録の承認

- 教育長【山口賢人】 それでは日程第1「前回議事録の承認」について、お願いいたします。
- 教育長及び委員全員 承認。

----- ○ -----
日程第2 教育長報告

○教育長【山口賢人】 続きまして日程第2「教育長報告」になります。本日は5件ございます。所管の部長及び所属長から報告をさせていただきます。

○学校教育担当部長【濱田保】 それでは、令和3年度学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査結果について御報告いたします。資料の1を御覧ください。

令和3年度における体罰の実態把握に関して、令和4年1月に、本市小・中学校の全児童・生徒及びその保護者、そして全教職員を対象に調査を行いました。

例年のとおり、児童・生徒及び保護者につきましては、学校に設置した回収箱に本人が直接投函する方式で実施をいたしました。

回収された調査票のうち、体罰に関する記載がされていた調査票について、詳細な事実関係の確認を行ったところ、記載された内容については体罰には当たらないということで結論づけをいたしました。

しかしながら、体罰に当たると認められない事案につきましても、当該教職員へは、適切な指導に努めるよう、当該校長から指導を行っております。

なお、3月の市の校長会では、本市調査の結果について説明し、体罰の防止、児童・生徒指導の充実に向けた取組を引き続き要請するとともに、児童・生徒や保護者が相談しやすいような体制づくりや、校内外の相談先についても周知するよう、改めて依頼をしたところでございます。

教育委員会といたしましては、今後も市教育委員会が行う各種の会議や研修会

等において、体罰防止及び適切な児童・生徒指導の充実を図り、教職員の資質能力、また指導力の向上に努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

続きまして2点目、資料2を御覧ください。伊勢原市教育支援委員会委員について御報告いたします。

教育支援委員会は、伊勢原市教育委員会の諮問に応じて、教育上特別な配慮を要する児童・生徒の適正な就学指導に関する調査・審議及び判定を行うものです。

委員につきましても、伊勢原市教育支援委員会規則第3条に基づき、関係機関から推薦のあった12名の方を推薦いたしました。

任期は、令和4年4月1日から令和6年3月31日までの2年間になります。

説明は以上でございます。

○教育センター所長【須永尚世】 続きまして、教育センター指定課題別調査研究部会の研究成果物について、御報告いたします。資料3を御覧ください。

項番1に記載のとおり、各研究部会では、伊勢原市の地域に根差した教材を作成して小中学校の授業で活用することにより、伊勢原市に対する児童・生徒の理解を深めることを狙いとして、副読本を作成し、各小学校に配布いたしました。

毎年度、児童・生徒にとって分かりやすい写真に差し替えるなど、一部リニューアルを重ねております。今年度も引き続き、使いやすい誌面となるよう、各部会で研究を進めてまいります。

以上です。

○参事（兼）社会教育課長【山内温子】 それでは、第36回伊勢原美術協会展について報告をさせていただきます。資料4を御覧ください。

3月7日の月曜日から13日の日曜日まで、7日間にわたって中央公民館展示ホールにて開催いたしました。

コロナ対策として、例年行っていたオープニングパーティーは行わず、開会式典のみを実施することとし、市長、教育長から挨拶をいただき、感染症対策を講じた安心できる開会式典となりました。

参加者数も、合計1,147人と多数御参加いただきました。コロナ以前の回が1,250人でしたので、比較すると約92%まで戻りまして、ウィズコロナの事業としては良好に目的を達成できたのではないかと考えております。

また、お忙しいところお越しく下さいました教育委員の皆様には御礼申し上げます。

続きまして、項目5番、第27回いせはら市展について報告をさせていただきます。資料5を御覧ください。

いせはら市展は審査がある公募展で、各部門で審査を行い、優れた作品を表彰する事業です。企画・運営は、市文化団体連盟、伊勢原美術協会、伊勢原市書道会、伊勢原写真連盟などや有識者により組織されたいせはら市展実行委員会が開催要綱に基づき行うこととなっています。

今年度の会期は、前期が6月8日から10日までを絵画、版画、彫刻を展示し、後期が6月22日から26日までを書、写真、陶・工芸を展示します。

作品募集については、4月1日号の広報いせはら及び市ホームページでお知らせし、ポスター100枚、募集要項約1,200枚を準備しまして、既に地区公民館などに配布済みでございます。お手元の資料5が作品募集の要項です。

また、自治会回覧は、4月の自治連の理事会で、市展開催のお知らせと併せて募集の周知の依頼をいたしました。

市展の内容につきましては実行委員会の協議によりますが、事務局として市展の開催に向け適切に協力しております。

報告は以上です。

○教育長【山口賢人】 報告が終わりましたので、御意見、御質問などをお伺いしたいと思います。

○委員【重田恵美子】 説明がございました市展なのですが、この要項というのはどの辺りに配布されていますでしょうか。

○参事（兼）社会教育課長【山内温子】 市立公民館7館と、市役所の窓口、市内の高校や大学など、また、厚木市、秦野市、平塚市に配布しました。

○委員【重田恵美子】 一般の方への周知というのは、ホームページだけですか。

○参事（兼）社会教育課長【山内温子】 4月1日号の広報いせはらと、自治会回覧はこれから回ると思います。

○委員【重田恵美子】 回覧では、どういう形で回るのでしょうか。

○参事（兼）社会教育課長【山内温子】 この資料5の表紙を簡単にまとめた、A4一枚のものでお配りしております。

○委員【重田恵美子】 そういうものを作ってください。

○参事（兼）社会教育課長【山内温子】 はい。いせはら市展の実行委員長に相談をいたしまして、内容を確認いただいて、準備いたしました。

○委員【重田恵美子】 よかったです。ありがとうございました。

○教育長【山口賢人】 ほかにいかがでしょうか。

では、ないようですので、次に進みたいと思います。

----- ○ -----

日程第3 教育長職務代理者報告

○教育長【山口賢人】 続きまして日程第3「教育長職務代理者報告」になります。令和4年度神奈川県市町村教育委員会連合会総会について、重田委員から報告をよろしく願いいたします。

○委員【重田恵美子】 4月14日の14時から、全国市町村教育委員会連合会役員会と、あと14時30分からは全国市町村教育委員会連合会総会がZoomにより開催されまして、教育長職務代理として出席させていただきました。

この書類の中の次第の1の報告のところですけども、1、2の1ですね、報

告のところで、全国市町村教育委員会連合会表彰についてですが、その対象者は、連合会会員で6年以上の者、または教育長と教育委員を合わせて8年以上の者とし、連合会からは10名の推薦者があり、そのうち伊勢原市では、せんだっても報告がありましたように、前の教育委員の永井氏が表彰者として推薦されています。4月15日に表彰者が決定され、後日、表彰状が市に送られてくることになっています。

次、2の議題の1、令和3年度事業報告及び収支決算で、2ページに記載されておりますが、令和2年度に続き令和3年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から全ての会議が中止となり、書面開催、あるいは8月・10月にはZoomミーティングによるオンライン会議及び研修になった旨、報告がありました。

3ページにありますように、収支決算では、33市町村からの負担金に対し、新型コロナ感染拡大防止により会議が書面会議、書面決議のため、支出はゼロ、旅費もゼロ、予備費支出もゼロということになり、不用額が90万3,819円と、異例の事態となりました。

繰越金は大幅に多くなっておりますので、この繰越金は次の年度に反映されていきます。

次に、役員の体制です。5ページにあります。神奈川県では各ブロック内での協議により選出されたとの報告を受けました。その上で、今までは任期1年ということでありましたけれども、申合せにより今回は2年ということになったそうです。

2の議題の(3)の令和4年度事業計画(案)、収支予算(案)です。事業計画は8ページのとおりで、5月以降は実際に会議を行う予定ということです。

9ページの収支決算書は、33市町村の負担金を、令和3年度の繰越金が高額だったために、それぞれの市町村の負担金を半額としたということでした。

以上です。

○教育長【山口賢人】 ただいまの報告について、御意見とか御質問などございましたらお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。では、特にないようですので、次に進みたいと思います。

----- ○ -----

日程第4 議案第21号 伊勢原市立子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則について

○教育長【山口賢人】 日程第4、議案21号「伊勢原市立子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則について」、提案説明をお願いします。

○教育部長【大山剛】 それでは、私のほうから説明させていただきます。議案書の1ページを御覧いただきたいと思います。

議案第21号につきましては、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等

に関する規則第2条第1項第2号の規定により提案するものでございます。

現在、こども科学館は、小中学校の夏季休業期間である7月21日から8月31日までの間は、月曜日も開館しております。これは平成18年度から継続しておりますが、他の曜日と比べまして利用者が少ないこと、また、職員の働き方改革等の観点から、効率的かつ円滑なサービスを提供するため、通常の間と同様に月曜日を休館とするものでございます。

3ページをお開きいただきたいと思います。新旧対照表でございます。

第4条第1項第1号の規定につきまして、アンダーラインが引いてある部分を削除させていただきます。

なお、図書館につきましては、設立当初から夏季休業期間中も月曜日を休館としております。

施行日は公布の日からとなります。

説明は以上です。

○教育長【山口賢人】 ただいまの提案説明について、御意見、御質問などございましたらお願いします。

では、特にないようですので、採決に入らせていただきます。

日程第4、議案21号「伊勢原市立子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則について」、賛成の方は挙手をお願いします。

○教育長及び委員全員 挙手。

○教育長【山口賢人】 挙手全員。よって、本案は原案のとおり可決決定いたしました。

----- ○ -----

その他

○教育長【山口賢人】 それでは、「その他」でございますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

○委員【渡辺正美】 年度が替わってもコロナ関係の対応が大変だろうと思うんですけど、現状、4月以降、どのような状況なのでしょう。

○学校教育担当部長【濱田保】 おかげさまで、1月から3月までの状況のような、かなり急激な拡大とか、そういうことは今のところは見られておりません。したがって、学級閉鎖等も行っていない状況でございます。

しかしながら、各学校、ぱらぱらではございますが、陽性の報告は1日3件程度出ている状況でございます。

失礼しました、比々多小学校で1学級、3日程度の学級閉鎖を行っております。訂正させていただきます。

○教育長【山口賢人】 行事とかそういう部分についてはいかがですか。

○学校教育担当部長【濱田保】 行事等につきましても、来月の5月から中学校の修学旅行等が控えているのですが、今のところ、感染者も出ていない状況で

ございますので、現地の様子、そしてこちらの状況を踏まえながらやっていければいいかなと考えております。

ですので、行事等についても大きな変更は、予定どおりと思っております。

○委員【渡辺正美】 小学校の運動会も。

○学校教育担当部長【濱田保】 そうですね、はい。一応感染症対策は行った上でということになる、各校の状況に応じてになりますけども、予定どおり行う予定であります。

○教育長【山口賢人】 例えば運動会などが、低中高と小学校、分散でやったりしていますが、その辺りはこれから詰めていく感じでよろしいですかね。

○学校教育担当部長【濱田保】 はい。状況を見ながら、各学校で対応は考えていただくこととなります。

○委員【渡辺正美】 それから各家庭をお伺いするような家庭訪問なども危機感があるだろうと思うのですが、対応は各校で独自の判断ですか。

○学校教育担当部長【濱田保】 そうですね、独自に判断していただいています。

○委員【福田雅宏】 昨日、うちも、担任の先生がいらっしゃいましたけど、今はうちに入らないですもんね。密を避けるために外でやっているみたいですね。

○委員【重田恵美子】 先日の連合会の中で、神奈川県ではないのですが、不登校の生徒さんが今までの5倍になっているところがあるということでした。

伊勢原市内において、不登校の生徒は今どのぐらいですか。

○教育長【山口賢人】 では教育センター所長、お願いします。

○教育センター所長【須永尚世】 不登校の状況ですが、令和2年度の問題行動等調査の結果によりますと、前年度からは全体として5名減少しているということで、100人を超えている数なのですが、小学校で55名、中学校で52名、合計107名ということで、数的には伊勢原市の中では増えてはいない状況です。

○教育長【山口賢人】 ほかに何かございますでしょうか。よろしいですか。

事務局から何かありますでしょうか。

ないようですので、最後に来月の定例会の日程をお願いします。

○教育総務課長【熊澤信一】 次回の定例会につきましては、5月24日の火曜日、時間は午前9時30分から、こちら議会の第2委員会室におきまして開催いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

以上です。

○教育長【山口賢人】 それでは、本日の教育委員会議を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

○

午前9時53分 閉会